

第 8 回 物質科学談話会

日時：平成 31 年 5 月 16 日(木) 10:00～12:00

場所：工学部 5 号館 2 階 521 講義室

講師：Prof. K. Peter D. Lagerlöf
(米国ケースウェスタンリザーブ大学)

題目：Dislocation theory for plasticity of crystals

内容：転位は結晶中の原子配列が不連続となった線状の格子欠陥である。転位は結晶の塑性を担うことから、転位に関わる弾性論や転位の運動論を体系化した「転位論」が、結晶性材料の力学的性質を理解する上で不可欠な学問となっている。また最近では、転位を利用した材料機能開発も行われており、転位に対する理解の重要性は従来にも増して高まっている。そこで、転位論の基礎について初学者を対象とした講演を行う。転位の概念から転位の運動と結晶の塑性変形との関わりまで、数式を多用することなく初学者が理解できる講演とする予定である。

問合せ先：中村篤智 (anaka@nagoya-u.jp, 内線 3366)